

資料5 本検討会における論点(案)



今後の自動車事故被害者救済対策のあり方に関する検討会の論点案

自動車事故被害者及びその家族からの要望

療護施設の充実

リハビリの機会の確保

介護者なき後への備え

事故直後の支援

被害者救済対策の目指す方向

- 後遺障害の残った者が**治療やリハビリの機会の提供を安心して受けられる環境を整備**
- **介護者なき後**に対する不安や**事故直後**における不安の軽減を図るため、**安心できる支援策を具体化**

療護施設の充実

- 待機患者の最小化
療護施設への入院待ちをしている待機患者の最小化が必要
- 老朽化対策の検討
開設から30年超が経過する千葉療護センターをはじめとした療護センターの老朽化対策の方向性を検討
- 療護施設のあり方の検討
病院の機能分化等が推進され、委託病床の受け皿となる慢性期病棟が減少していく状況や、技術が向上したりリハビリを受けることで症状改善の可能性が高まること等を踏まえ、今後の療護施設のあり方を検討

リハビリの機会の確保等

- 療護施設退院後のリハビリ
療護施設退院後に継続してリハビリを受けられる機会の確保
- 脊髄損傷を負った場合におけるリハビリ
長期にわたり、リハビリを受けられる機会の確保
- 高次脳機能障害を負った場合におけるリハビリ
長期にわたり、生活訓練(リハビリ)を受けられる機会の確保
- 短期入院・入所のあり方の検討
医療行為や社会的行動障害等への対応能力の向上策等の検討

介護者なき後への備え

- 生活の場の確保等
グループホーム等を対象とした補助事業の充実をはじめ、介護者なき後の生活の場の確保等に必要となる支援策を検討

事故直後の支援

- 事故直後の被害者への精神的支援
同じ経験を持った方々が結成した民間団体による被害者への精神的支援活動を推進するための方策を検討